

県民の皆さんとめざす姿

利用者のニーズに応じて介護サービス等が継続的に提供され、地域住民等による地域における見守りなどが行われることで、高齢者が地域で自立し、安心して暮らせるとともに、生きがいを持って「支え合いの地域社会」の担い手として活動しています。

現状と課題

- 高齢化の進展に伴い、一人暮らし高齢者や認知症高齢者、介護が必要な高齢者の増加が見込まれています。
- 介護基盤の整備については、市町と連携して進めているところですが、施設サービスへのニーズが高いことから、特別養護老人ホームの入所待機者は依然として多数となっています。また、介護サービスを支える人材の育成や資質向上が必要となっています。
- 今後ますます増加する認知症高齢者への対応として、早期の段階からの適切な診断と対応、認知症に関する正しい知識と理解に基づく本人や家族への支援が必要であるとともに、地域における支援体制の整備が必要です。
- 地域における支え合いの絆が希薄化してきていることから、元気な高齢者が地域社会における支え合いの担い手となることが期待されています。

変革の視点

介護基盤の整備については、これまで特別養護老人ホームの整備数を目標にしてきましたが、今後は、施設サービスを必要とする入所待機者の解消を目標とし、市町と連携して整備を進めます。

また、高齢者の地域活動への支援については、これまで老人クラブなどの活動を中心に実施してきましたが、今後は広く高齢者が行う地域貢献活動等を支援することにより、元気な高齢者が地域で活躍できる場づくりを進めます。

平成 27 年度末での到達目標

施設への入所申込を行っている高齢者が多い中、介護度が重度で在宅生活をしている入所待機者のための介護基盤の整備が進むとともに、地域包括ケアの取組や認知症対策の実施により、高齢者や認知症の人が安心して暮らせる環境整備が進んでいます。

また、高齢者が生きがいを持って地域貢献活動などを行っています。

県民指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
介護度が重度で在宅の特別養護老人ホームの入所待機者数	2,240 人 (22 年度)	0 人	県内で在宅生活をしている高齢者のうち、介護度が重度の特別養護老人ホームの入所待機者数

平成 24 年度の取組方向

- ケアマネジャーの資質向上に向けた研修や介護職員に対するたんの吸引の研修等を実施し、サービスの質の向上を図ります。
- 介護度が重度で在宅生活をしている特別養護老人ホームの入所待機者の解消をめざし、市町と連携して、特別養護老人ホームをはじめとする介護基盤の整備を進めます。
- 地域包括ケアを推進するため、その中核となる地域包括支援センターの機能強化を支援するとともに、高齢者虐待防止や権利擁護の取組を充実します。
- 認知症の人やその家族が地域で安心して暮らせるよう、関係者と連携して予防から医療、見守り、相談など総合的な取組を行います。

- 元気な高齢者が地域社会における支え合いの担い手として活躍できるよう、地域貢献活動に取り組む老人クラブをはじめとする高齢者団体への支援等を行います。

主な事業

① 介護施設等職員研修事業（健康福祉部）

【基本事業名：14101 介護保険事業の円滑な運営とサービスの質の向上】

（第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3老人福祉費）

当初予算額：(23) 5,271千円 → (24) 8,411千円

事業概要：たんの吸引等医療的ケアを行う介護職員を養成するため、研修等を実施します。

② 介護サービス基盤整備補助金（健康福祉部）

【基本事業名：14102 介護基盤の整備促進】

（第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3老人福祉費）

当初予算額：(23) 1,847,710千円 →

(24) 1,721,412千円

事業概要：施設サービスを必要とする高齢者ができるだけ円滑に入所できるよう、特別養護老人ホームの整備を支援します。
（特別養護老人ホーム整備数 510床）

③ （一部新）地域包括ケア推進・支援事業（健康福祉部）

【基本事業名：14103 在宅生活支援体制の充実】

（第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3老人福祉費）

当初予算額：(23) 4,521千円 → (24) 8,158千円

事業概要：地域包括ケアの取組が継続的に行われるよう、地域包括支援センターの職員等を対象とした研修の実施や個別具体的な課題等の解決を図るための専門アドバイザーの派遣など、

地域包括支援センターの機能強化を支援します。
（地域包括支援センター職員研修 6回開催予定）

④ （一部新）認知症対策研修・支援事業（健康福祉部）

【基本事業名：14103 在宅生活支援体制の充実】

（第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3老人福祉費）

当初予算額：(23) 49,249千円 → (24) 36,223千円

事業概要：新たに、認知症の専門医療等を実施する基幹型認知症患者医療センターを指定するとともに、介護、医療の連携強化や認知症サポーターの養成など、地域における支援体制の構築を進めます。

（基幹型認知症患者医療センターの指定 1か所予定、
地域型認知症患者医療センターの指定 3か所）

⑤ 老人クラブ活動等社会活動促進事業費補助金（健康福祉部）

（第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3老人福祉費）

【基本事業名：14104 高齢者の社会参加環境づくり】

当初予算額：(23) 63,947千円 → (24) 58,308千円

事業概要：老人クラブにおける高齢者の生きがいづくりや健康づくり、地域貢献の取組など各種活動を支援します。